

⑫ 公開実用新案公報 (U)

平 1-166095

⑬ Int. Cl. 4 識別記号 庁内整理番号 ⑭ 公開 平成 1 年 (1989) 11 月 21 日  
 B 26 F 1/38 A-6864-3C  
 B 26 D 3/14 6864-3C  
 // B 31 B 1/22 3 0 1 8818-3E 審査請求 有 請求項の数 1 (全 2 頁)

⑮ 考案の名称 段ボール板用のカッター

⑯ 実 願 昭 63-63681

⑰ 出 願 昭 63 (1988) 5 月 13 日

⑱ 考 案 者 阿 形 清 信 大阪府守口市大日町 3 丁目 142 番地 近畿刃物工業株式会  
 社内

⑲ 考 案 者 宮 守 保 大阪府守口市大日町 3 丁目 142 番地 近畿刃物工業株式会  
 社内

⑳ 出 願 人 近畿刃物工業株式会社 大阪府守口市大日町 3 丁目 142 番地

㉑ 代 理 人 弁理士 森本 義弘

㉒ 実用新案登録請求の範囲

段ボール板にスリットを形成するために円弧状に形成されたカッターであつて、カッター本体の外周辺に刃部を形成し、カッター本体の外周辺の両端部分を切除してこの切除部にカッター本体の材料よりも硬度の大なる材料で作られ前記刃部につながる刃部を有する刃を取り付け、この刃はノックピンによりカッター本体に支持された状態でねじによりカッター本体に固定されている段ボール板用のカッター。

図面の簡単な説明

第 1 図～第 3 図は本考案の一実施例を示すもので、第 1 図はカッターの斜視図、第 2 図は要部分解拡大斜視図、第 3 図は要部拡大斜視図、第 4 図は従来例を示す斜視図である。

1 1 ……カッター本体、1 2 ……刃部、1 3 a, 1 3 b ……切除部、1 4, 1 5 ……刃、1 6, 1 7 ……刃部、1 8 ……ねじ、1 9 ……ノックピン、2 0 ～ 3 5 ……孔。

第 1 図



